



NHK 福井

昔ながらのやり方で田植えや稲刈りを体験した福井市の園児が、千歯こきを使って脱穀にも挑戦し新米をおにぎりにして味わい、実りの秋を実感していました。

稲の脱穀を体験したのは、福井市の社中央第一と第二こども園の年長児 43 人です。今日は春に田植えをし、先月 24 日に稲刈りをしたハナエチゼンで、昔ながらの千歯こきを使った脱穀や、すり鉢とボールを使ったもみすりを体験した後、新米をおにぎりにして味わいました。一年を通して米作りをして、農家の大変さや収穫の喜びを体験した子どもたち、今日脱穀した米は、今後給食で味わうということです。

